



令和6年1月23日
統合幕僚監部

(お知らせ)

ロシア海軍艦艇の動向について

令和6年1月22日(月)午前10時頃、海上自衛隊は、対馬(長崎県)の北東約80kmの海域において、同海域を南西進するロシア海軍スラバ級ミサイル巡洋艦1隻(艦番号「011」)、ウダロイI級駆逐艦1隻(艦番号「543」)及びドゥブナ級補給艦1隻の計3隻を確認した。

その後、ウダロイI級駆逐艦1隻(艦番号「543」)が対馬海峡を南西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

また、スラバ級ミサイル巡洋艦1隻(艦番号「011」)及びドゥブナ級補給艦1隻の計2隻が、対馬海峡を南西進した後、対馬の南東約30kmの海域において反転し、対馬海峡を北東進して日本海へ向けて航行したことを確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第11護衛隊所属「やまぎり」(横須賀)及び第4航空群所属「P-1」(厚木)により、警戒監視・情報収集を行った。

スラバ級ミサイル巡洋艦 (艦番号「011」)



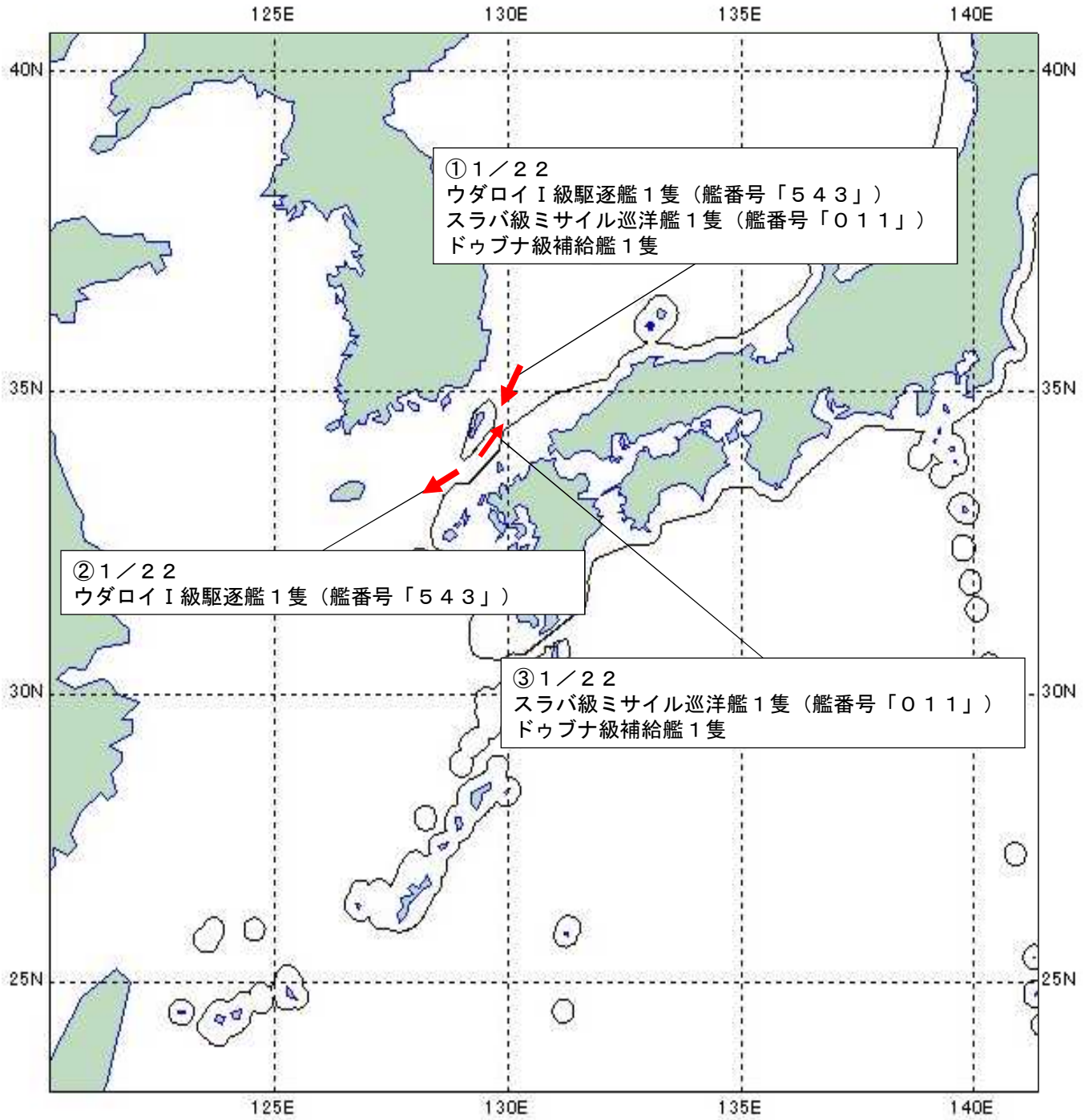
ウダロイ I 級駆逐艦 (艦番号「543」)



ドゥブナ級補給艦



行動概要



→ : ロシア海軍艦艇